

かさい地域づくりミーティング 2016 秋 質問等一覧

市内 10 小学校区で開催したタウンミーティングで、来年度の予算編成に向け、市政に対するご要望を中心にお伺いしました。会場でお聴きしたご提案とご意見をお知らせいたします。

校区名	開催日	開催場所
泉	10 月 27 日 (木)	殿原町公民館

要望	担当部署	回答
・中富町インター周辺開発の現状について	地域振興部	・圃場整備のスキームの中で 3 割以内の非農用地（産業団地、住宅地）を確保。地元役員等に説明会を開催し、役員の方々の段階ではあるが概ね賛成とのことであった。 法令等の課題があり、県と協議中である。県サイドはまだ難色を示している。
・泉こども園の現状について	教育委員会	・泉こども園あり方検討委員会で示された方針で実施します。こどもの育成面から 200 人規模の園とし、質の向上を図っていく計画です。場所は、泉幼稚園の敷地を候補にしていますが、面積が少し不足します。なお、仮設園舎を用いず、その費用で拡張面積の確保に努めたいと考えます。

<p>・少子化の進む中、結婚しないものが多い。結婚を推進する企画を市でも考えてほしい。</p>	<p>ふるさと創造部</p>	<p>・過去に婚活パーティーを市が企画したが、結婚後、市外へ転出する例が多かったため、定住政策を進めている。 婚活企画については、県をはじめ民間や NPO 法人などが事業として実施されており、市はそれを支援するような取組みをしています。 校区や創造会議の事業として、婚活事業に取り組んでいただけるような仕組み作りを検討していきます。</p>
<p>・人口は社会増しているとのことだが、賃貸住宅住まいが多いのでは？加西定住につながっていないのではないかな？</p>	<p>ふるさと創造部</p>	<p>・正確な内訳の数値はないが、賃貸住宅が多いと思われます。 移転時に市のサービス啓発パンフを配布し、定住促進を図っています。市の施策として、ベルデ下里、西高室区画整理地、民間業者の横尾住宅（旧神姫バス営業所前）等、定住できる住宅地開発を実施してきた。 現在、北条高校前空地（尾崎町地内）を市、自治会、民間業者が連携して行っています。この手法を全市的に広めていきたい。</p>
<p>・子供が帰ってきて跡を継いでもらいたいが、農地法の関係でなかなか住宅が建てられない。何とかならないかな？</p>	<p>ふるさと創造部</p>	<p>・生まれ育った土地への思いがありますが、安価な住宅地も候補に考えていただきたい。先ほどの手法を活用し、できるだけ周辺地にも住宅地を作っていきたいと考えます。</p>
<p>・中富町インター周辺開発について、役員会での説明は受けたが、大まかな説明であり、賛成、反対の意見を述べる段階に達していない。詳細を早く示してほしい。</p>	<p>地域振興部長</p>	<p>・ほ場整備事業として行うので、法規制、制度の問題等、クリアしていかなければならない課題が多いのが現状。自己負担分の金額的な面もあると思うが、まず県との調整が重要であり、そこが終了しないと規模や財源についても確定できない。調整を進めていきたい。 ⇒ 再三にわたり県の農政担当および企業庁と協議しているが、</p>

		制度面・予算面での厚く高いハードルがあり厳しい状況。しかしながら加西市にとって重要案件であり、何とか事業実施できるよう努力中である。県・国との調整が完了し、具体的な提案が可能となれば地元の説明する。
・子供が地元に戻ってきた周辺で農地を宅地にしたいが、農業委員会でけんもほろろに拒否された。	農業委員会	・転用申請には、先ず農用地外の確認をお願いしております。今後も丁寧な対応を心掛けます。
	地域振興部	・農用地内の農地であった為、農用地除外について説明したもので、窓口の丁寧な対応を心掛けます。
・雇用促進住宅が10月付けで業者に落札された则表示されているが、市は何か聞いているか	都市整備部	・H28.12に民間事業者への譲渡の連絡を受けています。
・イノシシ被害について地区内に広がっている。人的被害につながらないか心配である。	地域振興部	・寄せ付けないために柵を作り、バッファゾーンを設けることが必要だと考える。また、住宅周辺に餌場となるような場所を作らないことも大切であり、数を減らすために、猟友会による捕獲を進めます。 ⇒ 平成29年度より捕獲予算の増額を実施。
・獣害対策柵の補助金が少ない。加美町などと対応が違うことはないのか？	地域振興部	・国・県の防護柵の補助金が減ってきている現状があります。他市と比べて加西市が劣っていることはありません。他市の情報について公開は難しい状況です。
・医療関係で、時間外診療を北播磨で分担していると思うが、加西市では市内ですべてが対応できるとなれば、大きなPRポイントになると思う。予算を確保し、民間医院とも連携し	健康福祉部長	・現在、加西病院では、医師不足により受入体制が整わないことから、小児科の夜間救急診療には対応できていない状況です。 少なくとも北播磨圏域における夜間救急の受入れに係る輪番制

<p>て実施し、子供のころから加西市に定住してほしい。</p>		<p>においてその役割を担えるよう引き続き医師の確保に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。</p>
<p>・ 獣害柵の補助金に期限はあるのか？</p>	<p>地域振興部長</p>	<p>・ 補助金は減っているが、メニューがなくなったわけではない。随時要望書は受付したい。</p>
<p>・ 獣害対策は柵だけではもう駄目である。別の対策を考えないといけない。</p>	<p>地域振興部長</p>	<p>・ 柵の設置事業から捕獲に重点をシフトしていく方針です。しかしながら獣害対策は総合的・多面的な対応が必要であり、来年度の農会長会等で獣害対策研修会を開催予定です。</p>